

「ひろしま里山グッドアワード」の一般投票について

1 要旨・目的

「ひろしま里山グッドアワード」は、中山間地域にあるものを活かして新しい価値の創造につなげている取組を表彰し、地域活動に対するモチベーションの維持を図るとともに、そのプロセスやノウハウを共有することによって、取組の更なる普及促進を図ることを目的に平成30年度から実施しており、今年度の一次審査を通過した5件に関する一般投票の実施について報告する。

2 現状・背景

第Ⅱ期「中山間地域振興計画」に基づき、全ての活力の源泉となる「人づくり」を3つの施策の柱のひとつとして重点的に取り組んでいる。

県内の中山間地域ならではの多様な資源を活かした取組を、地域にもたらすことが期待される効果とともに可視化し、広く周知していくことによって、新たな活動の創出や磨き上げにつなげていく必要がある。

3 概要

(1) 対象者

一般県民

(2) 事業内容（実施内容）

賞の種類	さとやま未来大賞（1件）、未来のたね賞（1件）、入賞（3件） ※ 大賞の副賞として、活動の紹介映像を制作
一般投票	令和5年10月2日（月）～11月30日（木） ○ インターネットによる投票を実施 （昨年度の投票総数：7,722票。うち大賞は2,033票獲得） ○ 実践者の活動を広くPRする機会とする。
応募期間	令和5年6月5日（月）～令和5年8月4日（金）
応募方法	専用ホームページの応募フォームによる
応募総数	18件
一次審査	9月13日にアドバイザー及び県による選考会を実施し、5件を選定
アドバイザー	藻谷 浩介氏（株式会社 日本総合研究所 主席研究員） 新里 カオリ氏（立花テキスタイル研究所 代表） 新條 隼人氏（株式会社ドットライフ 代表取締役）
表彰式	令和5年12月9日（土） 安芸高田市民文化センターで実施（昨年度大賞受賞者の活動実施地域）

【一次審査を通過した取組（5件）】

取組の名称及び概要	団体名 [主な活動地域]	
<p>ありのままの自然を遊び尽くす！里山で活躍する仲間を増やすプロジェクト いのししの解体やレストラン営業、ガイド付きの山歩きなどを通じて自然や獣害に対する来場者の意識の変化を引き起こすとともに、地域全体で獣害被害0を目指す取組。 創立から合計約500人の来場があり、自然への意識変化につながっている。</p>	<p>生口島ごちそうの森 [尾道市瀬戸田町]</p>	
<p>やぎさんと「いのちのおはなし」出張ふれあい事業 休耕田を活用して飼育しているヤギを連れて、地域の保育園・幼稚園・小学校へ訪問し、子ども達に「いのち」を実感してもらうとともに、牧場への訪問者の増加による関係人口作りを目指す取組。 子ども達の豊かな心の育成と地域の魅力に気づくきっかけにつながっている。</p>	<p>さいさい来ん彩女子畑 [呉市安浦町]</p>	
<p>島から始まる国際音楽祭～生口島魅力再発見プロジェクト 生口島のベル・カントホールを主会場に、国内外で活躍するミュージシャンと地元の小学生、全国の「音楽家の卵」、尾道ゆかりの芸術家のコラボレーションによる音楽祭を開催し、地域の子どもの豊かな文化芸術の享受と島の魅力発信等を目指す取組。 コンサートには例年数百名の参加があり、島への来訪者数の増加と音楽教育の発展につながっている。</p>	<p>一般社団法人 コジマ・ムジカ・コレギア [尾道市瀬戸田町]</p>	
<p>ご当地キャンプブランドで神石高原町を変える 地元産品を活用したキャンプ向け商品を製造し、販売の際、神石高原町の観光情報や移住に必要な情報を提供するとともに、古民家を活用して田舎暮らしを体験してもらい関係人口や移住者の増加を目指す取組。 広島の情報誌に掲載されるなど町の魅力発信につながっている。</p>	<p>JINSEKI BASE [神石高原町]</p>	
<p>島の中と外を繋ぐ空き家”HUB SPOT”計画 空き家を活用して、釣りやSUPなど地元の様々な事業者の入った複合施設を運営するとともに、DIYイベントやアクティビティを実施することにより、江田島市への観光客の増加、空き家活用の普及を目指す取組。 切串エリアに対するメディアの取材が増え、江田島市への来訪者の増加につながっている。</p>	<p>KIRIKUSHI COASTAL VILLAGE [江田島市]</p>	

※ エントリー順

(3) スケジュール

11月30日（木）に一般投票を終了し、12月9日（土）に安芸高田市民文化センターにて表彰式を実施する。

(4) 予算（単県）

5,068 千円

(5) その他（関連情報等）

ひろしま里山グッドアワード 特設サイト

<https://good-award.jp>

